



令和 6年6月20日
HSGエチケット委員会

第86回 HSG 研修会実施記録

No.	項 目	内 容
1	日 時	令和6年6月20日(木) 晴れ 8時20分～15時30分
2	場 所	大みかゴルフクラブ
3	参加者	A組11名、B組14名の計25名が参加した。 初参加者の方は、いませんでした。
4	研修会 実施項目	(1)自由に情報交換し、マナー・ルールの知識涵養と技術レベルの向上を図る。 (2)スタート前ミーティングにてプレー方法、重点エチケット・マナーを確認。 (3)1番スタート3組(A)、4番スタート4組(B)に分かれ8:40スタートした。 (4)6ホール×2ラウンド、昼食、6ホール×1ラウンドのプレーを実施。 (5)プレー終了後2Fレストランで(14:30～15:30)ミーティング実施 ①「HSGエチケットリーダーの心得 訂-1」の内容説明、 ②プレー中の気付き事項他意見交換。
5	研修内容	(1)今回も大みかゴルフクラブでありノータッチ・完全ホールアウトでプレーした。 (2)「HSGエチケットリーダーの心得 訂-1」を説明し、次の質疑と協議を行った。 (3)ギブアップ宣言時の最大スコアは、「パーの2倍+2打」となっているが、それ以上は打たせない方が良いのか？ (結論)JGA規則で、最大スコアをローカルルールで規定したら、実際のスコアが最大スコアを超えてもスコア登録は最大スコアとなる(規則21.2b)。よって、それを超えるプレーには「そろそろギブアップしたら」とか、助言するのが早いプレーに、好ましい。 (4)HSGローカルルールの抜粋3.1項②の4.罰あり救済で、「OB球の位置または紛失した辺りの位置から2打不可して」の辺りとは何処か？ (結論)心得記載は、抜粋・省略している。HSGローカルルールでは、「4.2ホールに近付かないコース内にプレーして打たねばならない」と規定されている。誤解を招かないように本心得を別途改訂する。 (5)スコアに疑義が生じた場合、「本人に否定されたら、詰め寄らず申告値で進めるのが良い」とは？ (結論)楽しいゴルフを妨げないようにとの心得である。具体的にショットの状況を説明して本人のカウントミスを理解させるのが良い。 (6)暫定打は無いと説明があったが、打ってはダメなのか？ (結論)2024年4月改定のローカルルールで打ち直しは認めめと規定された。 (7)畑岡奈紗のロストボールの3分間ルール失格事件の紹介(立石委員長) (結論)意見交換し、「3分間の規定の曖昧さ」を再認識した。
6	次回研修会 予定	令和6年10月24日(木)開催案内は担当エチケット委員から連絡します。 参加申込みは担当委員への返信メールをお願いします。